

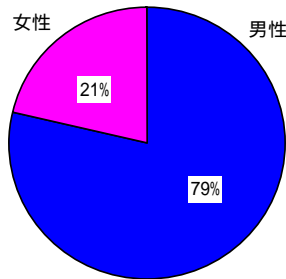
北陸バイオマス関連の展示会アンケート結果

(平成19年2月9日開催)

北陸農政局

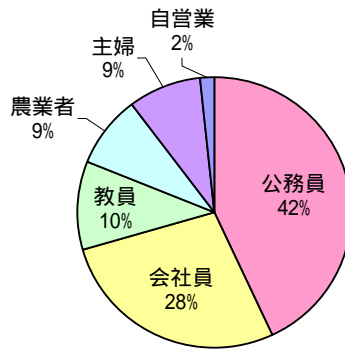
来場者の性別、職業別、年齢別の内訳は下記のとおりです。

【性別】



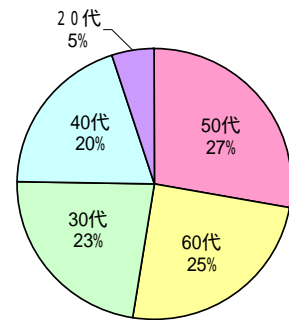
回答数61人=100%

【職業別】



回答数58人=100%

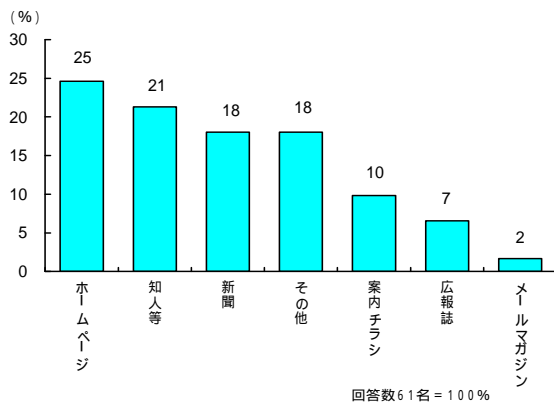
【年齢別】



回答数61人=100%

【問1】展示会の開催を何で、お知りになりましたか。

－ ホームページが約3割 －



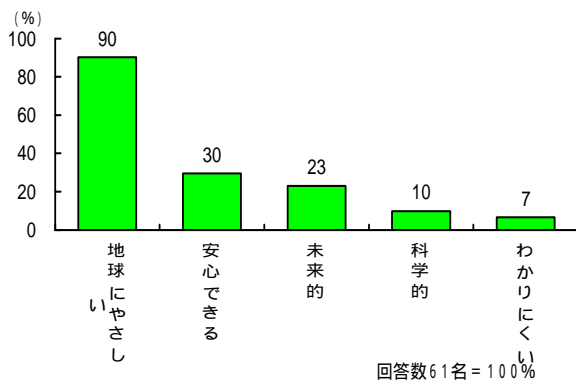
回答数61名=100%

「ホームページ」により開催を知った人が、25%と最も多く、次いで「知人等から聞いた」が21%、「新聞」が18%の順となっている。

また、多方面の関係者へのメール案内などが参加者の増加につながっている。

【問2】バイオマスという言葉についてのイメージを教えてください。(複数回答可)

－ 地球にやさしいイメージが大半 －



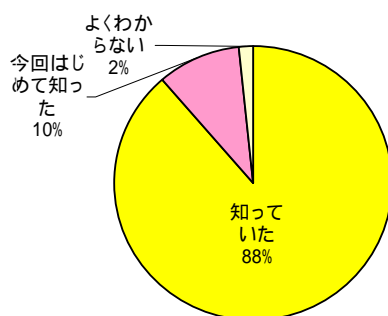
回答数61名=100%

バイオマスという言葉のイメージについては「地球にやさしい」が90%と最も多く、次いで「安心できる」が30%、「未来的」が23%の順となっている。

参加者のほとんどの方々に、環境に配慮された取組イメージが浸透してきている。

【問3】とうもろこし等を原料としたバイオマスプラスチックが食品トレー、ごみ袋や自動車部品などの色々な分野で利用されていることを知っていましたか。

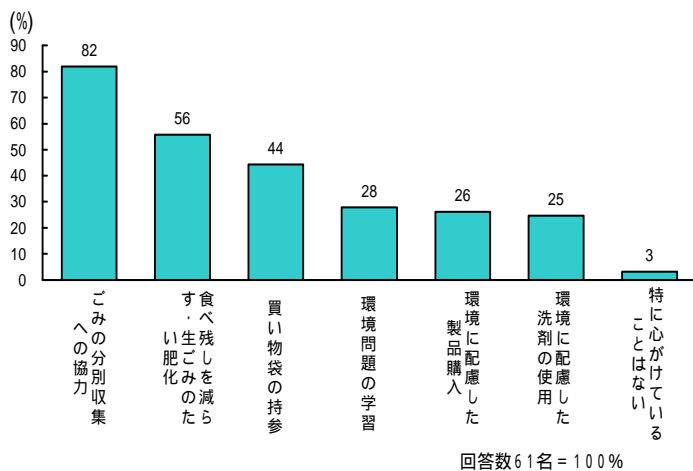
－ 知っていたが約9割 －



回答数61名=100%

とうもろこし等を原料としたプラスチックについては「知っていた」が88%と最も多く、次いで「今回はじめて知った」が10%、「よくわからない」が2%となっており、認知度の高さが伺えた。

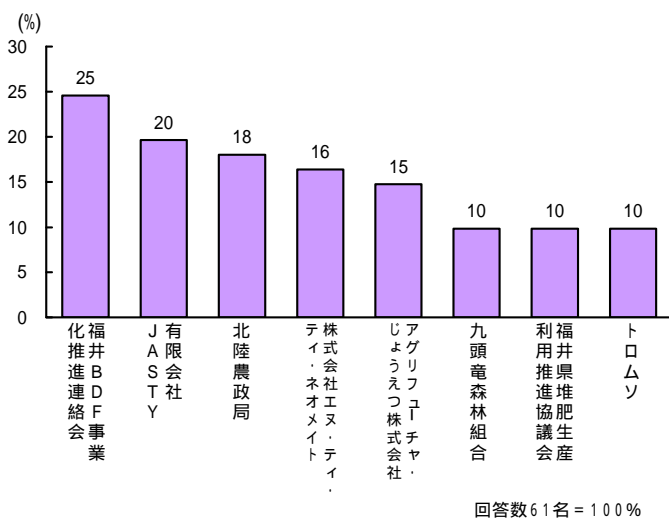
【問4】 日常生活で心がけている環境問題への取り組みを教えてください。（複数回答可）



－ ごみの処理に関心が高い －

日常生活で心がけている環境問題への取組については「ごみへの分別収集への協力」が82%と最も多く、次いで「食べ残しを減らす・生ごみのたい肥化」が56%、「買い物袋の持参」が44%の順となっており、ごみの処理に関する関心のたかさが伺えた。

【問5】 今回の展示会の内容について、特に関心を持った、または参考になったものは、どのブースですか。（複数回答可）また理由を教えてください。

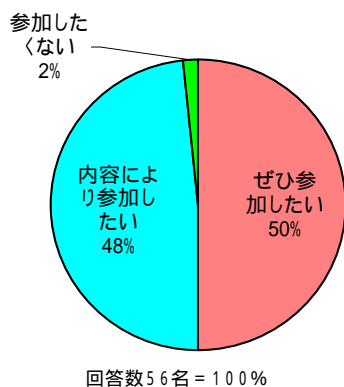


－ 福井BDF事業化推進連絡会がトップ －

特に関心を持ったブースや参考になったブースについては「福井県BDF事業化推進連絡会」が25%と最も多く、次いで「株式会社JASTY」が20%、「北陸農政局」が18%の順となっている。

また理由については、環境への配慮とわかりやすい説明等が関心の高さになっている。

【問6】 また、同様の機会がありましたらバイオマス関連の展示会に参加したいですか。



－ ぜひ参加したいが半数 －

来場者の今後の展示会についての意向は「ぜひ参加したい」が、50%と最も多く、次いで「内容により参加したい」が48%の順となっている。

【主なご意見・ご要望】

- 販売されるようになれば、積極的に使用したい。(教員、60代、男性)
- 農業の循環型について、もっと詳しく知りたい。(会社員、30代、男性)
- 社会全体での取組が必要であると感じた。(公務員、40代、男性)
- 学校教育にも力を入れてほしい。(教員、40代、男性)
- 実技が見れたらよかった。(会社員、50代、男性)